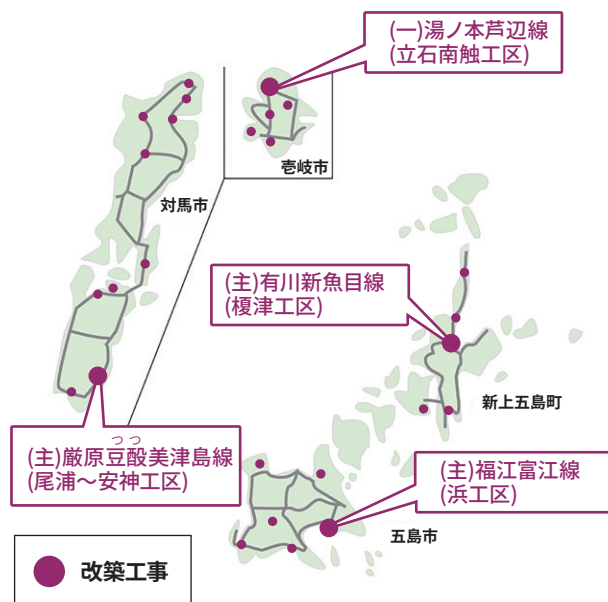


しまの暮らしを支える 離島の道路

離島の主な整備箇所



※(主)は主要地方道、(一)は一般県道

離島においても、通勤・通学や買い物、救急搬送などで普段使用している道路をより安全・安心で快適に使うことができるよう整備を進めています。

昨年度は新上五島町内を縦断する一般国道384号の跡次トンネルなどが開通しており、日常生活や観光客の利便性の向上などを図っています。現在も対馬市の(主)厳原豆酸美津島線(尾浦～安神工区)をはじめ、さまざまな道路の整備を計画的に進めています。



(主)厳原豆酸美津島線(尾浦～安神工区)工事の状況

現在整備が進められている規格の高い道路



※具体的なルート、位置等を示すものではありません

長崎市と佐世保市を1時間以内に結ぶ

地域高規格道路「西彼杵道路」

長崎市と佐世保市を1時間以内に結び、西彼杵半島の産業や観光の振興を図ることを目的に整備を進めている道路で、全長約50kmのうち約14kmが開通しています。

現在は、交通混雑が著しく、交通事故が頻発している時津町中心部のバイパスの役割を果たす時津工区(長さ約3.4km)の整備を進めています。



(仮称) 久留里トンネル工事の状況(時津工区)

九州の一体化を進め、周辺地域を振興する

九州横断自動車道長崎大分線

木場スマートIC

県内初のスマートIC「木場スマートIC」が3月18日に開通しました。この整備により、救急医療機関や大村市南部の集客施設と他地域間のアクセスが向上しました。

※高速道路の本線やサービスエリアなどから乗り降りができるIC(ETC搭載車両のみ通行可能)



開通した木場スマートICの様子

「長崎IC～長崎多良見IC」4車線化

現在、2車線の長崎IC～長崎多良見IC間の対面通行を解消し交通の安全性を図るため、4車線化する工事が行われています。長崎芒塚IC～長崎多良見ICが今年度、長崎IC～長崎芒塚ICが2021年度の開通に向けて整備が進められています。



日見夢大橋の工事の状況